

わかさ 社協だより

vol. 58

2017年10月13日
発行



上中中学校男子バレー部のみなさん



CONTENTS

- 2・3 共同募金運動スタート
- 4 寄付者へのありがとうメッセージ
- 5 3分でわかる豆知識vol.10 風邪をひかない生活習慣
- 6 三方地域家屋補修ボランティア報告・
生きいきふれあい館 冬季予約受付について・日常生活自立支援事業紹介
- 7 キラめく福祉人・表紙の皆さん(上中中学校男子バレー部)
- 8 チャリティ「アートでハート展」開催・寄贈・やさしさをありがとう



この広報紙は共同募金の
配分金を受けています。



意志あるお金を共同募金に!

赤い羽根共同募金運動が スタートしました

今年も10月1日から『赤い羽根共同募金運動』が全国一斉にはじまりました。みなさんのあたたかい心がこめられた募金は、若狭町内の高齢者、障がい者、子どもたちなどの地域福祉活動に役立てられます。また、異常気象発生時の災害に備えるため『災害等準備金』の積み立てや、大規模災害発生時のボランティア活動支援などにも役立てられています。



今年もご協力よろしくお願ひいたします

歳末たすけあい募金運動も はじまります

12月1日から歳末たすけあい募金運動を展開します。寄せられました募金は、若狭町内で支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるような様々な福祉活動事業に活用させていただきますので、みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。



平成29年度 目標額 3,403,540円

募金実績が年々減少傾向にあり、地域を良くするために頑張っている団体への助成が困難な状況であります。各団体の活動を衰退させないためにも、みなさまのご協力をお願いいたします。

平成29年度歳末たすけあい事業計画 1,303,540円

●ふれあいの集い、 障がい児クリスマス会

町内のあらゆる障がいのある方を対象に、社会参加と地域交流を目的としています。



●福祉用具整備

在宅の高齢者及び身体障がい者、病気療養者などに対し、無料で貸出している車いすや電動ベッドの購入費に充てます。

●歳末たすけあい配食事業 (おせち料理配達)

お正月にお楽しみいただけるように、社協で調理した手作りのおせち料理を生活保護受給者に配達します。



平成30年度地域福祉事業計画 1,436,000円

●モデル集落への助成、 チャリティアートでハート展開催、 きらりアート展開催、緊急食糧支援など

モデル指定集落6集落への助成や、収益金を全額共同募金に寄付をするアートでハート展などの開催、生活困難者への支援体制づくりを行います。



成願寺区

●「地域を良くするプロジェクト」 申請団体に対して、審査、助成

グループ、団体などへの活動支援や小・中学校、保育所(園)などへの福祉教育・児童育成支援を行います。



梅の里保育園、岬保育所

広域助成金 664,000円

県内の広域的な課題を解決するための活動や大規模な災害が起こった時の災害準備金として備え、大規模災害発生時に災害ボランティア活動支援等、被災地を応援するために使われます。

ありがとうメッセージ

平成28年度助成事業報告書より
「助成団体から若狭町民の皆様への感謝の気持ち」を掲載しています。

梅の里保育園

この度、若狭町共同募金委員会を通じて町民各位の善意の募金をいただき、児童福祉活動に活用させていただきましたこと厚く御礼申し上げます。

当園の取り組みは、地域、保護者、子どもたちが一体となり、食育を通じて世代間交流を図り、広く子どもたちの健全育成に寄与することを目的としております。

本年度は、昨年に続き菜園活動や、地域の方からの提供でお米作り体験をしました。田植え、稲刈り、精米と今日では見られない昔ながらの米作りを子どもながらに知ることができ、毎日食



べている「ご飯」がこのようにして作られていることが分かりました。日頃の活動が地域の方への関心事に繋がり、協力者が増えていくことを喜んでおります。今年度の豪雪で、菜園の獣除け柵が破損してしまいましたが、春になったら直してあげると声を受け、心強い支援が繋がっております。

これもひとえに、地域の皆様方の厚いお志や温かい見守りがあってこそ感謝しております。今後ともご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。御礼に代えさせていただきます。

若狭町知的障害児(者)家族の会 のぞみ会

今年度も皆様方からいただきました善意の募金により、我々のぞみ会の運営におきまして、大変役に立たせていただいておりますことに、会員一同厚く御礼申し上げます。

会員からの会費だけでは十分な活動ができないのが現状で、共同募金委員会からの助成金は大きな活動資金の一部となっています。毎年、年度初めに一年の事業計画を立てて、障がい児やその家族と社会とが触れ合える機会を持てるようにと考えております。今回の助成金は、親子余暇活動と年末に企画しましたクリスマス会に充てさせていただきました。



バルーンアートは、今年初めて企画しましたが、いろいろな物ができあがる様子を不思議そうにみていました。また、クリスマスケーキを実際にパティシエがその場でデコレーションを見せてくれました。会員の親がサンタクロースに変装し、一人ひとりにクリスマスプレゼントを渡してもらいました。昼間の4時間ほどの開催でしたが、盛りだくさんの内容で子どもたちは満足した様子でした。昼食会では、久しぶりに会う会員もいて、お互いの近況や子どものことを話せるよい機会となり、いろいろな問題や心配事について相談し合うことができました。直接的な手助けはできませんが、会として助言やアドバイスをし、不安や心配を払しょくできるように福祉行政に働きかけていきたいと思っております。

今後とも、地域の皆様方に支えられながら、のぞみ会活動が本人やその家族にとって少しでも喜んでもらえるような充実したものになるように役員一同努力していく所存でございます。

今後とも、何卒皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この度は、誠にありがとうございました。のぞみ会会員一同心より御礼申し上げます。



3分でわかる豆知識

Vol.10

風邪をひかない生活習慣

秋から冬にかけては風邪にかかりやすいですね。風邪をひかないこともあれば、頻繁にかかってしまうこともあります。どうやって生活すれば、風邪にかかりにくくなるのでしょうか。



何個当てはまりますか？ チェックしてください。

多ければ多いほど風邪をひきにくくなります。

- 運動を定期的に行っている。
- 栄養のバランスのとれた食事を摂取している。
- 8時間程度の睡眠をとっている。
- ストレスを溜めない工夫をする。
- 部屋や寝室の温度に気を配る。
- 家族でタオルの共有はしない。
- うがいを徹底する。
- 手洗いを徹底する。
- 自然環境に触れる。
- 1日2回、部屋の換気をする。

7～10個 風邪対策は出来ていますね。
この調子で!

4～6個 体調の変化に気を付けてくださいね!

0～3個 慢性化した風邪にかかっていませんか?



感染ルートには、ウイルスの付着した手を介して、口や鼻の粘膜から感染する「接触感染」、風邪をひいた人の咳やくしゃみの飛沫の水分が蒸発して空気中に浮遊したウイルスを吸い込むことによる「空気感染」があります。

こうしたことから、風邪の予防には「こまめに手洗いをする」「マスクを着用する」「症状の出ている人に近づかない」ことが基本です。

また、同じ環境で過ごしていても、体力や抵抗力が低下している人はウイルスに感染しやすくなります。風邪に負けない身体づくりを行いましょう。

またインフルエンザもこれから流行し始めます。ワクチンの接種を行い十分に気を付けてください。



三方地域家屋補修ボランティア



8月20日(日)三方建築業組合のボランティアによる家屋補修が実施されました。町内のひとり暮らし高齢者等を対象に、生活する上で最低限必要な家屋の補修を行うことで、安心安全に生活をしていただくことを目的として行いました。



実施者の声

・本当に助かりました。
・大変お世話になり、ありがとうございました。



生きいきふれあい館 冬季予約受付について

	予約受付日	予約開始時間
12月分予約	11月1日(水)	AM 9:00~
1月分予約	12月1日(金)	AM 9:00~
2月分予約	1月4日(木)	AM 9:00~
3月分予約	2月1日(木)	AM 9:00~

- 1 各月初め(1月のみ4日(木)) AM9:00に地域福祉センター泉にお集まりください。
- 2 抽選(1団体1本のくじ)
- 3 抽選番号1番の団体から予約受付
- 4 予約を入れていく中で希望が重なったときはその場で団体間で直接交渉
- 5 全団体予約完了後解散

※週2回以上予約希望の場合は1回目の抽選が完了後、再度抽選していただきます。

今年度も昨年度同様冬季のみ抽選予約を行います。ご不明な点、お問い合わせ等ございましたら事務局までご連絡ください。

問い合わせ 若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所
TEL:0770-45-2837

お金や書類の管理 で相談下さい 日常生活自立支援事業

ある集落内での会話...

うちの子、給手は自分で好きなのよに使うとてな。私がおらんようになつたら自分にかかるお金は自分で払わなあかんの...。



最近、ばあちゃんの物忘れが多くなつて。手続きしに役場に行くこと思つても印鑑やら何やらがどこへいったか分からん...。



みなさんの大事なお子さんやご両親等のお金や書類の管理等をお手伝いさせて頂けませんか？



日常生活自立支援事業では

日常生活を営むのに必要な理解、判断等が本人のみで適切に行えない方(本事業の契約内の判断はできる方に限ります)の福祉サービス利用、日常的な金銭管理や事務手続き、書類等の預かりをサポートしています。詳しくは下記までご相談下さい。

借金問題、ひきこもり等暮らしの困りごとは...

問い合わせ
若狭町地域包括支援センター
TEL:0770-62-2703

問い合わせ
若狭町高齢者・障害者日常生活自立支援センター
(若狭町社会福祉協議会パレオ若狭本所内)
TEL:0770-62-9005

キラめく福祉人!!



NPO法人福祉ネットこうえん会
相談支援センター 若狭ねっと

こばやし みわ
小林 未和

【勤務先】特定非営利活動法人 福祉ネットこうえん会
相談支援センター 若狭ねっと
【職 種】相談支援専門員

取材日:9月1日



Qどのような仕事内容ですか?

障がいをお持ちの方に、その人らしい日常生活を送っていただけるように、ニーズや悩み事に耳を傾け、利用できる障害福祉サービスや制度、地域資源などを考え、提案させていただく仕事です。

Qやりがいを感じる時は?

相談支援の仕事は障がいをお持ちの方の困った時の相談だけでなく、その方の夢を実現できるように一緒に考えていける楽しい仕事です。試行錯誤しても上手くいかない事もありますが、事業所内でのミーティングや月1回の事例検討会では悩みを共有し、一人では分からなかったことにも気づかせてもらえ、自分の成長も感じることができます。利用者の生活や将来に関わる責任ある仕事に日々やりがいを感じています。

Q福祉の仕事を知ってもらうために一言!

「ありがとう」と言っていたり、嬉しそうな表情を見せてもらえた時は、私もとても嬉しく思います。これからもたくさんの方と関わり、信頼関係を築きながら障がいをお持ちの方の今と将来を共に支え、より良い生活を送って頂けるように頑張りたいです。

表紙の皆さん

上中中学校男子バレー部

取材日:8月30日



主将
山下 遥夢

《人数》

18名。1、2年生の壁をつくらず、チーム一丸となり目標達成に向け努力しています。

《顧問・部長》

【顧問】松吉 賢太 【主将】山下 遥夢
個人の目標は笑って終われるバレーです。最後の夏の大会まで苦しいことを乗り越え、地区大会で優勝し北信越大会に出場して、みんなが笑顔で終われるという意味が込められています。

《練習日時》

平日は16時~18時までの約2時間です。休日は8時~12時の半日が多いです。

《実績》

実績は今からつくります!! ご期待を!

部活内容は?

最初は町体周りを走り、そのあとフットワークをし、ブロック、パス、対人スパイクをしています。しつこくボールを拾い、つなぐバレーを練習しています。

目標は?

県大会優勝、北信越大会出場です。2年生はバレーボール未経験者だった10名なので、努力をすれば結果はついてくるということを証明します。

夢は?

このチームで3年生になってもプレーし続けることです。メンバーが欠けることなく、少しでもみんなと一緒にプレーしたいです。

みなさんの部活を漢字1文字で表すと?

「守」です。守備面でも頑張るという意味とチームメートを守るという2つの意味があります。

1番の思い出は?

夏の練習がハードすぎて初日で一気に5人くらいダウンしたことです。きつい練習でも仲間とともに乗り越えたことも思い出です。

赤い羽根共同募金チャリティ 「アートでハート展」

25回目を迎えますアートでハート展を今年も開催します。

嶺南地域にゆかりのある作家の先生に作品を提供していただき、

入札方式で作品を購入できるチャリティ展覧会です。

この展覧会の収益金は全額共同募金に寄付をさせていただきます。

期 間

平成29年11月11日(土)～11月27日(月)

毎週火曜日と、13日、15日はパレア休館日です。

展 示 時 間

9:00～20:00

入札可能時間

9:00～18:00

入 札 方 法

期間中の入札可能時間に希望される作品番号と希望金額を入札用紙に記入し、専用入札箱に投函してください。展覧会終了後に最も高値を付けられた方が落札となります。

展 示 予 定

絵画、造形、書、写真、ガラス工芸、パッチワーク、拭き漆など

入手困難な作品を手に入れるチャンスです。

ぜひ足を運んでいただき、芸術の秋を感じてください。

問い合わせ

若狭町ボランティアセンター運営委員会事務局
(若狭町社会福祉協議会内)

☎0770-62-9005 担当: 深川

アイちゃん堂(若狭町気山)様より

「電動ベッド」と「エアーマット」を
寄贈いただきました



デイサービスセンターいずみで
使用させていただきます。
ありがとうございました。

やさしさを
ありがとう

平成29年7月8日～平成29年9月7日

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

福 祉 基 金

松村 光洋(若狭町鳥浜)	200,000
岡本 繁夫(若狭町有田)	100,000

物 品 預 託

若狭町婦人福祉協議会	タオル、石鹸
匿名	介護用品
匿名	介護用品